

短期大学部 生活造形学科 2019年度入学生カリキュラムツリー

ディプロマ・ポリシー

		分野	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
1. 知識・理解	1-1 生活に関わる事象に対して、文化的、社会的な観点からの専門的知識を有している。 1-2 快適で健全な生活を形作るために、科学的・工学的な観点からの専門知識を有している。 1-3 生活を豊かにするモノに対して、造形的な観点からの素養を身に付けている。	基礎的分野  生活学分野  流通・消費分野  生活材料分野  アパレル造形分野 デザイン系  制作系  インテリア分野	初期演習I 英語会話I 情報リテラシー  色彩学 服飾文化史  ファッションビジネス論  織維学  アパレルデザイン論 スタイル画演習  アパレルコンストラクション アパレルコンストラクション実習I	初期演習II(生活造形) 英語会話II 海外語学研修 海外の生活造形研修I  織維学実験 アパレル材料学 被服整理学  ファッションコンピュータ実習  アパレル生産実習I アパレルコンストラクション実習II パターンメイキング演習	2年次開講科目のうち、( )内のものは、他コースで開講されている科目である。  海外の生活造形研修II  衣環境学 アパレル材料学実験 被服整理学実験  アパレル企画演習 アパレルCAD実習  アパレル生産実習II ドレーピング実習  (住居学) (インテリア計画) (室内環境学)	消費科学 マーケティング論  染色加工学 染色加工実験  VMD演習 テキスタイルコンピュータ実習  クリエイティブデザイン実習 織物実習  (人間工学) (建築史) (現代デザイン論)
2. 技能・表現	2-1 生活を構成する事象を定量的・論理的に分析し、問題の解決につなげることができる技能を有している。 2-2 生活を構成する事象に対し、創造的なアプローチをし、表現する技能を有している。					
3. 思考・判断	3-1 新たな課題に対し、論理的に考え、問題を解決する能力を身に付けている。  3-2 新たな課題に対して、創造的能力と表現力を身に付けている。	基礎的分野  計画系分野  デザイン分野  CG・CAD分野  住居・建築分野  アパレル分野	初期演習I 英語会話I 情報リテラシー  住居学 インテリア計画 基礎・住宅製図  色彩学 ベーシックデザイン実習  CG基礎実習	初期演習II(生活造形) 英語会話II 海外語学研修 海外の生活造形研修I  住宅計画 人間工学 コーディネート・リフォーム実習  インテリアエレメント制作実習I インテリアテキスタイル制作実習 現代デザイン論 建築史  CAD基礎実習	海外の生活造形研修II  住宅・店舗設計  インテリアエレメント制作実習II  住宅・インテリアCAD実習  室内環境学 生活材料学 生活材料学実験 住宅一般構造 建築法規 構造力学 構造力学演習  (ファッションビジネス論) (アパレルデザイン論) (服飾文化史) (アパレルコンストラクション) (織維学)	マーケティング論 福祉住環境論・同実験  自由創作A 自由創作B  自由創作C  住宅設備計画 住宅施工 測量実習  (アパレル材料学) (被服整理学)
4. 態度・志向性	4-1 社会性を有し、他者と協調・協働して社会の発展に貢献する態度を身に付けている。  4-2 生涯にわたり、自立して学び続けるための意欲と向上心を身に付けている。					